

第3期国分寺市地域福祉活動計画

(平成25年度～平成29年度)

～お互いに支え合い、助け合う国分寺をめざして～

社会福祉法人

国分寺市社会福祉協議会

目 次

はじめに 1

重点項目1「お互いに顔が見える地域をつくる」

ここねっとの推進 2

居場所づくり 5

地域のネットワークづくり 6

誰もが参加しやすい環境づくり 8

災害に備えて 11

重点項目2「地域を知る（わかる）仕組みをつくる」

情報を集める 13

情報を届ける 13

情報を共有する 14

重点項目3「計画の進行状況を評価する体制をつくる」

活動計画の評価 15

参考資料

用語説明 17

パブリックコメント 21

委員名簿・会議の開催状況 25

はじめに

「地域福祉活動計画」は、いわゆる都道府県レベルでの「福祉計画」、市町村レベルでの「地域福祉計画」、さらに住民福祉計画としての「地域福祉活動計画」という三相計画の一翼を担うという位置づけで全国の区市町村で策定されてきました。

国分寺においても、平成9年から始まった10カ年の「第1期国分寺市地域福祉活動計画」、平成19年から5カ年の「第2期国分寺市地域福祉活動計画」に続く形で、平成23年度から「第3期国分寺市地域福祉活動計画」の策定が始まりました。

「第2期地域福祉活動計画」で「ここねっと」を提唱し、子どもの見守り活動から始まった国分寺のコミュニティネットワークづくりも、地区ごとにすすんでおります。

そして、さらに地域福祉をすすめていくために、この「第3期地域福祉活動計画」では、「住民」、「行政」そして「社協」とそれぞれの立場からの視点で計画を策定いたしました。

この数年間で、国分寺市も市役所の職員でプロジェクトを組織し「地域のひろば」を小学校区ごとに開催、今後の動向も注視されます。

また、地域福祉推進の中核的な団体である国分寺市社会福祉協議会では、この「第3期国分寺市地域福祉活動計画」を受け、さらに「国分寺市社会福祉協議会強化発展計画」を策定し、財政フレームも含めた中長期の課題検討と計画の具体化を行っていく予定です。

この「第3期地域福祉活動計画」をもとに、市民の皆様や自治会町内会、関係機関・団体の皆様、行政関係の皆様にも、ぜひ話し合いの題材としてご活用いただければと存じます。

終わりに、本計画の策定に当たり、多大なるご尽力をいただきました策定委員の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、本計画書の発行が遅くなりましたことをこの場を借りてお詫びいたします。

平成25年6月

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会